

市長挨拶

上越市長

木浦正幸

Jネットの皆さん、こんにちは。

十月二十三日発生の新潟県中越地震には多大なご心配をおかけしたとともに、早速のお見舞い等をいただき、心からお礼申し上げます。幸い、当市には大きな被害はなかったことから、市民の安全確保を最優先しつつも、多くの市民の皆さんや職員の協力を得て、長岡市や十日町市等への災害支援を行ってきました。

さて、Jネットが発足して八年目になります。日頃から当市へのご支援に対し深く感謝申し上げます。

来年一月一日の市町村合併が目前に迫ってきましたが、十四市町村合併による新上越市の誕生により、人口は現在の約一・五倍の二十一万人を超えるとともに、特に市域はこれまでの約四倍の九七〇平方キロメートルという、全国的にも大きな面積を有する都市となります。

このようにまちの姿が大きく変わろうとして

も、まちづくりの真の目的がそこに暮らす人々の幸せ創造であることに変わりはなく、これからも安全・安心で快適に暮らすことができるとともに、持続的に発展していくまちづくりを行っていきたくと考えています。

Jネットのみなさんからは、これまでも校の木や棚田のオーナー事業を通じ、地域の景観形成や地場産業の振興のほか、文化講演会の開催による地域文化の発信等にご尽力いただき

ておりますが、今年は新規に「Jネットふるさと大使」事業を始められ、これまで五十



それぞれお住まいの地域で上越市のさまざまな魅力のPRにご活躍いただいています。

多くの方たちのご努力で築き上げられてきた優れた歴史や文化、そして都市機能を今後とも高めながら、次代につなげていきたいと考えていますので、これからもJネットの皆さんの格別のご協力とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。